



平和とくらし第一の庄原市へ 戦争の準備より平和の準備を

「軍事対軍事」は戦争への道です

対話と交渉をすすめ

絶対に戦争にしないことが大切です



ロシアのウクライナ侵略、中国の覇権主義的行動や人権侵害、北朝鮮の国連決議に反するミサイル発射は許せません。日本共産党は、ロシア、中国、朝鮮、アメリカに、覇権主義をやめ「国連憲章を守れ」と厳しく要求しています。

私たちが注目しているのは、東南アジア諸国連合（ASEAN・アセアン）10カ国のとりくみです。

アセアン10カ国は、互いに友好協力条約をむすび、東南アジアを平和と協力の地域につくりかえています。アセアンはいま、日、米、中なども参加した18カ国で構成する「東アジアサミット」という「平和の枠組み」をつよめ、「友好協力条約」を東アジア規模に拡大しようとしています。

日本こそ、アセアン10カ国と協力し、東アジアを平和と協力の地域にするため、平和の外交に全力をつくすべきではないでしょうか。

JNN 世論調査
1月7・8日



「防衛予算の倍増を決定した政府方針の撤回を求める」意見書

- 1 国民不在の防衛費増額の閣議決定を撤回すること。
- 2 国の進路を決定するような重大な政策変更は国民の意思を尊重すること。2022年12月23日

庄原市議会